

海外事務所 主な活動報告（令和 7 年 12 月）

《ワシントン州事務所》

国際農業者交流協会が主催する海外農業研修の研修生約 30 名が 1 年半の研修を終え、在シアトル日本国総領事公邸で修了式が行われた。

研修生たちは、全米各地の農場等に配属され、それぞれの生活や実習において、言葉や文化の違い等で困難に直面する場面もあったものの、多くの貴重な経験ができたとのことで、皆とても充実した様子であった。

兵庫県出身者は 1 名参加しており、米国の大規模な酪農場においては大変なことも少なからずあったものの、英語も習得することができ、大変楽しく貴重な経験ができたとのことであった。また、この経験をいかして、帰国後は県内の酪農場で勤務する予定となっている。

本研修には、継続して兵庫県出身者が参加しているところ、当事務所としても、参加者が様々な経験を積み、無事に研修を修了できるよう支援していきたい。



修了式の様子

＜海外農業研修修了式＞

- 日 程 2025（R7）年 12 月 15 日（月）
- 場 所 在シアトル日本国総領事公邸
- 参加者 海外農業研修生 約 30 名 等

《パリ事務所》

本県の友好交流先であるノール県内のリール市において、北フランス地域圏・国際商工会議所が主催したイベントに、酒類の地理的表示（GI）の指定を受けた「はりま」の酒（GI はりま）とリール市発祥の大手製パンメーカーが共同で出展した。

イベントでは地元の食関連企業がブースを出展するが、コラボして出展するというルールのもと、商工会議所会頭からの提案により、GI はりまと同大手製パンメーカーで日本酒を使ったスイーツを開発するという連携プロジェクトが行われた。当事務所は、日仏関係者間の事前調整や当日の出展対応等により支援した。

イベント当日は、同社が開発した GI はりまの日本酒入りスイーツ及び GI はりまの日本酒 6 銘柄の試飲を提供し、参加者に GI はりまを PR した。開発したスイーツには、日本酒を用いたムースやジュレが隠し味として使われ、日本酒特有の風味が甘味と調和し好評であった。

＜GI はりまのイベント出展による PR＞

- 日 程 2025（R7）年 12 月 2 日（火）
- 場 所 リール商工会議所 大ホール（ノール県リール市）
- 参加者 出展者 地元の食関連企業等 約 10 社・団体
来場者 地元の経済関係者等 約 300 名



イベントの様子

《香港経済交流事務所》

日本文化を紹介し、日本人と現地コミュニティとの交流促進を目的とする標記イベントにおいて、CLAIR シドニー事務所ブース内で観光PRを行った。当事務所のほか、石川県、長野県、福岡県も参加した。

会場では、県や各市町の観光パンフレットを配布しながら来場者へのPRを行った。Japan Festivalということもあり、日本のアニメキャラクターなどのコスプレ姿で来場する人も多く、日本のアニメ・ゲームなどへの関心の高さを実感できた。

また、CLAIR シドニー事務所が実施したアンケートには184人が回答し、年齢は25-34歳が28%で最多、35-44歳が22%、45-54歳が17%、18-24歳が14%であった。日本を訪れた経験がある人は約67%で、兵庫県を訪れたことがある人は全体の約9%であった。旅行情報の収集源としては、「家族や友人からの評判」、「SNS」、「YouTube」、「日本関連イベント」が多く挙げられた。

日本旅行で期待することとしては、「食」、「温泉」、「買物（伝統工芸品等）」、「ウインタースポーツ」などが上位を占め、実際に、これらに関する質問が多数寄せられた。

今後とも、兵庫の観光資源をPRし、さらなる誘客につなげていきたい。

<Matsuri Japan Festival in Sydney への出展>

- 日 程 2025（R7）年12月7日（日）
- 場 所 ウェントワースパーク・スポーツ・レッキング・コンプレックス（シドニー市内）
- 出 展 数 19団体
（一般ブース：CLAIR、自治体、企業等計12団体、
飲食ブース：7団体）
- 参 加 者 約1千人



CLAIRシドニー事務所ブース内への出展の様子